

平成28年度 第8回国府地域振興会議

日 時：平成29年2月16日（木） 15時30分～16時25分

場 所：国府町コミュニティセンター

〔出席委員〕 森原喜久、山崎豪太郎、林田博通、田中道春、正木直志、森田わか子、
廣瀬いつ子、村尾馨、木下敏明、安木秀明、岸本武司、長尾具子

〔事務局〕 安本支所長、小林副支所長兼地域振興課長併教育委員会国府町分室長、加藤
市民福祉課長兼国府地区保健センター所長、前田産業建設課長、山中地域振
興課課長補佐

会議次第

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 協議事項
（1）地域特定課題について
- 4 その他
- 5 閉会

議事概要

- 1 開会（事務局） 会議成立確認

- 2 会長あいさつ

支所長のお礼のあいさつの後、協議に入る。

- 3 協議事項

- （1）地域特定課題について

【小林副支所長 資料1「国府地域振興会議地域特定課題協議内容等」により説明】

（委員）資料1の1の協議内容等欄の中の「基本的に更新しない」について、倒壊などした場合はどうなるか、現状維持すると理解してよいか。

（事務局）「更新しない」については、当該建物は本庁財産経営課が10年以内に方向性を出すことになっていますので、検討することになります。程度にもよるとは思いますが、修理が大規模になれば解体撤去になるのかなとは思いますが、想定して申し上げることではないと考えます。

（委員）旧栃本児童館について、この1年間の動向はどうだったのか。

（事務局）地域おこし協力隊員の配置があったので、直ぐに方向性が出せると思っていましたが、かなりの経費もかかることなど困難な部分も出てきました。支所レベルでは、お試し住宅やグリーンツーリズムの施設にどうだろうかと考えています。

おおかや交流館や大茅地区公民館もあり、具体的な動きが止まっている状況です。
(委員) 外部団体などと話し合っていたきたいと思っている。
(事務局) 正式な場での話はしたことはありませんが、普段の話の中では出しています。

4 その他

森原会長が2月10日に開催された地域振興会議会長会において、
①中河原線等バス路線の再編については、概ね評判は良いことを
②ツキノワグマ対策について、個体数の増加が被害の増大に繋がる面もあるので、個体数の減少に向けた取り組みを行うよう県に要請してほしいことを話した旨報告があった。

質疑なし

小林副支所長がこの度の大雪に関して、資料2「2月9日～大雪に係る国府町総合支所の対応状況について(2月15日15:00現在)」により説明をした。
(委員) 農業被害は入っているか。
(事務局) 今のところ、支所には入っていません。確認をします。
(委員) 資料2の除雪体制で、朝4時は誰が確認しているのか。
(事務局) 市道の積雪量について、神護と中河原の2か所で毎日観測していただいています。
(委員) 車道か。
(事務局) そうです。
(委員) 降雪量の車道15cm、歩道20cmの基準は支所独自か。
(事務局) 市の基準です。
(委員) 歩道20cmの基準は、ちょっと多いのではないか。今後検討していただきたい。
(委員) 宮下地内の県道の融雪装置が故障しているが、いつ直るか。
(事務局) 県に早期の修繕を要望します。

チラシ「砂の美術館－第10期アメリカ編－」について、小林副支所長が説明をした。

5 閉会